

2023年9月22日

一般社団法人 地理情報システム学会

2023年度 GIS 教育実践アワード
—初等中等教育における GIS を活用した授業に係る優良事例表彰—
選定結果について

地理情報システム学会では、初等中等教育現場において GIS（地理情報システム）を実践的に活用した授業の普及・展開の契機とするため、授業において先導的な取り組みを実践している教員やグループ※を対象とする表彰制度を 2010 年度に創設し、今年も事例を募集いたしました。（募集期間：2023 年 7 月 1 日から 8 月 31 日／主催：一般社団法人地理情報システム学会、後援：国土交通省、文部科学省、一般財団法人日本地図センター、ESRI ジャパン株式会社、一般社団法人人文地理学会、日本地図学会、公益社団法人日本地理学会、毎日新聞社）※初等中等教育現場において、GIS を実践的に活用した授業に取り組んでいる教員以外の方も含まれます。

その結果、9 件の応募があり、9 月 14 日に地理情報システム学会、国土交通省、文部科学省から構成する審査委員会を開催し、表彰事例を選定しましたので、以下の通り報告いたします。（敬称略）

【国土交通大臣賞：総合的な観点】

- ・教養総合「地理情報システム入門」（中央大学附属高等学校）
「探究学習としての GIS 活用 —国際研究交流への発展を視野に入れて—」

【地理情報システム学会賞：GIS の効果的な活用の観点】

- ・桐蔭地理メタバースプロジェクト（桐蔭学園高等学校）
「メタバースを活用した地理総合の教育効果に関する研究」

【日本地図センター賞：地図の効果的な利用の観点】

- ・大井喜代（立命館宇治中学校・高等学校）
「GIS による遺跡の立地についての考察～中学地理の授業で歴史を読み解く～」

【ESRI ジャパン賞：GIS の教育的な利用の観点】

- ・中山秀晃、川久保 典昭
（東京都立戸山高等学校、茨城県立日立第一高等学校、地理教材共有化の会）
「地理総合における WebGIS を活用した地理情報共有化の試み」

なお、受賞者は、2023 年 10 月 28 日（土）～29 日（日）に電気通信大学（東京都調布市）で開催される第 32 回地理情報システム学会研究発表大会内の企画セッション（10 月 28 日（土）15:00～16:40 <https://www.gisa-japan.org/conferences/>）において表彰するとともに、事例発表をしていただく予定です。

以上